こころといのちを考える集い



ストレスを貯めない暮らしのコツや呼吸法に ついて活躍している加藤俊朗先生を講師に「こ ころといのちを考える集い」を開催します。

「間が合う・気が合う・息が合う」とは、心と 心が通じ合うことと先生はお話ししています。 皆さんの参加をお待ちしています。

- ①基調講演「こころおだやかに康らかなくらし」
- ◆講師:国際フェルデンクライス連名認定公 認講師・厚生労働省認定ヘルス・トレーナー 加藤 俊朗 氏
- ②「くまとやまねこ」朗読 傾聴ボランティア えくぼの会
- ●日時/7月9日(月)12:50~15:00 【受付】12:20~12:50
- ●場所/角館樺細工伝承館
- ●申込締切/6月29日(金)
- ★送迎バスがでます。車でお越しの方は、旧角 高グラウンド駐車場をご利用ください。
- ★当日参加可能
- ●問合せ/仙北市保健課 篇 55-1112

介護予防のための 「基本チェックリスト」で 健康度を確認しましょう



高齢期になると心身の老化が知らず知らずの うちに起こってきます。早めに気づき、介護予 防に取り組むことで元気な生活を続けることが できます。

今年度対象となる方に生活の力、運動の機能、 心の健康状態などを確認していただく「基本 チェックリスト」を6月下旬に送付します。

回答していただいた方には結果に基づいたア ドバイス票をお送りしますので、ご自身の健康 度をお確かめください。介護状態になる恐れが 高いと判断された方にはその後、介護予防教室 への参加をお勧めします。

●問合せ/仙北市包括支援センター 643-2283

認知症の方を支える家族の会



一人で抱え込んでつらい介護の悩みや同じ経 験をしている方どうしで話をすると楽になった り介護のヒントがつかめたりします。家族の方々 とのお話の会です。

- ●日時/7月9日(月)、8月6日(月)、9月10日(月)、 10月9日(火) 10:00~11:30
- ●場所/西木総合開発センター2階農林研修室
- ★認知症の相談については、包括支援センター、 市内のグループホーム(認知症対応型共同生 活介護施設)でも随時応じています。
- ●問合せ/仙北市包括支援センター 343-2283

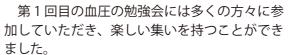
地域介護予防活動支援事業の 公募について



高齢者の見守りや生きがいづくりなど、安心 して暮らせる地域をめざし、健康づくりや、寝 たきり予防、認知症予防、閉じこもり防止等に 関する活動を行っている団体に対して補助をし ます。

- ●対象グループの要件/市内に住所を有し、5 人以上で結成されたボランティア団体または 各種団体で他の補助を受けていない団体
- 活動内容の例/
- ◆老人クラブ等の集まりに出向き趣味活動や 健康活動の実践を行う
- ◆高齢者宅を訪問し、話し相手になる
- ◆近所の高齢者に集まってもらい、お茶会や 趣味の会、健康の会を行う
- ◆生活で困っていることのお手伝いをする など
- ●補助金額/1団体当たりの助成額は申請件数、 事業内容を審査して決定します。(10万円を 限度とする)
- ●主な提出書類/ ①事業実施計画書 ②収支予算書 ほか ※申請・受付は包括支援センターです。
- ●その他/申請書類を審査し、活動内容が当事 業の趣旨に沿わない場合は補助できないこと があります。
- ●募集期間/6月30日(土)まで
- ●問合せ/仙北市包括支援センター 643-2283

~診療所の集い~ 第2回 骨粗鬆症について



第2回目は「骨粗鬆症」について話し合いた いと思います。

また気楽な気持ちで集まり、お話しましょう。 この勉強会が、元気で楽しく暮らせる地域づ くりの一つになることを願っています。

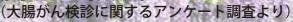
神代診療所 所長 伊藤 貞男

●話題/

I部 テーマ「骨粗鬆症」 ||部 診療所の活動 その他

- ●日時/6月30日(土) 14:00~
- ■場所/神代就業改善センター
- ★3回目のテーマ/糖尿病

大腸かん撲滅キャンペー



昨年度実施しました「大腸がん検診に関するアンケート調査」でお伺いした情報 を抜粋して掲載しています。今回は、「比較試験」に対するイメージについての意識

仙北分 (0.0) 大腸がん撲滅 キャンペーン

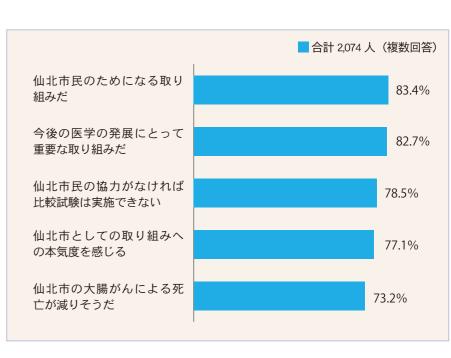
12

●大変多くの市民の皆さまに支持されている「大腸がん検診の研究(比較試験)」。 研究に関する不明な点は、集団検診会場でご説明させて頂きます!

「『大腸がん検診の研究(比較 試験)』に対してどのようなイ メージをお持ちですか? | とい う質問に対して、80%以上の方 が「仙北市民のためになる取り 組みだ」、「今後の医学の発展に とって重要な取り組みだしとお 答えいただきました。大腸が ん撲滅への市の本気の取り組み をご理解いただいているようで

調査です。

大腸がん撲滅のため、まずは 検診を受けましょう!そして、 研究(比較試験)への参加もぜ ひお願いします。



13 広報せんぼく Semboku City Public Relations